

## 資料5



## 事業評価について

# 事業評価について

## (1) 主旨

- ・本市では、国からの補助金の支援をいただき、バリアフリー基本構想の改定作業に取り組んでいます。  
国からの補助金充当先は、次のとおりです。

### 委託料

①基本構想の改定に係る作業、②本協議会の会議録作成に係る作業

### 報酬費

①協議会委員への報酬費

## (2) 国の補助金

- ・国の補助金名称 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金  
(地域公共交通調査事業(移動等円滑化基本構想策定事業)) 国土交通省所管
- ・補助額、対象者 2,191,000円 茅ヶ崎市

## (3) 本市の活用状況

### 委託料

契約名	①基本構想の改定に係る作業 令和5年度茅ヶ崎市バリアフリー基本構想 改定業務委託	②本協議会の会議録作成に係る作業 令和5年度会議録作成業務委託
期間	令和5年7月12日～令和6年3月29日	令和5年5月16日～令和6年3月29日
契約先	八千代エンジニアリング株式会社横浜センター	株式会社 澤速記事務所

### 報酬費

①協議会委員への報酬 令和5年度第1回協議会から第3回協議会(8/21、1/31、3/27(予定))

# 事業評価について

## (4) 事業評価 (案)

評価対象事業名：地域公共交通バリアフリー化調査事業（移動等円滑化基本構想策定事業）

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
<p><b>【事業概要】</b> (1)計画準備等 (2)次期基本構想のとりまとめ (3)次期特定事業計画のとりまとめ (4)協議会開催</p> <p><b>【結果概要】</b> (1) 計画準備等 令和5年8月の基本構想公表に向けた法令等の確認、業務打合せ等を実施した。 (2) 次期基本構想のとりまとめ 令和5年8月に基本構想を公表するとともに、移動等円滑化に関する配慮事項について関係事業者が理解しやすくなるよう深度化を行った。 また、多様な人への情報保障として本編・概要版の作成のほか、概要版（わかりやすい版及びUni-Voice 用2次元バーコード添付版）並びにテキスト版を作成した。 (3) 次期特定事業計画のとりまとめ (2)の基本構想を基に事業者と調整を行い、令和5年12月に特定事業計画を作成した。 (4) 協議会開催 協議会を3回（8月、1月、3月）開催した。 協議会開催に伴う委員報酬の支払い及び会議録の作成を行った。</p>	<p>A</p> <p>事業実施にあたっては、以下の内容を踏まえ、計画どおり適切に実施した。</p> <p>前年度までに作成した次期基本構想（素案）や次期特定事業計画計画（素案）を基に、パブリックコメントの実施や協議会の調整を経て、令和5年8月に次期基本構想の策定、同年12月に次期特定事業計画の作成を行った。</p> <p>また、市民や関係事業者に対して次期基本構想の理解促進のための工夫として、概要版（わかりやすい版）の作成や多様な媒体の活用を行い、情報保障の推進を図った。</p>	<p>令和5年8月に「茅ヶ崎市バリアフリー基本構想」を策定</p>

### 【自己評価の基準】

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった